

令和7年度研修

行政研修

道路管理者のための橋梁維持補修

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

高度経済成長期に建設された社会資本が急速に老朽化する中、道路橋を安全かつ長く利用するために、将来を見据えた適切な維持管理が必要です。

本研修は、地方公共団体において、道路管理に携わる職員を対象に橋梁の維持管理に必要な補修・補強の留意点等の知識を修得することを目的として実施いたします。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。
皆様のご参加をお待ちしております。

《受講された方々の声》

- ・ 実例を交えた説明が多く、また写真付きの資料が多いことから、内容が理解しやすかったです。
- ・ 実際に維持管理する上で、現場で役に立つ情報や機能の基本的なメカニズムについても説明いただき、現場監理において留意できそうな内容で、講義を受けて非常に良かったです。
- ・ 道路橋の維持補修について、このようにひとまとめに勉強できる機会がないため、大変勉強になりました。

【研修期間】 令和7年9月17日（水）～ 9月19日（金） 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。
詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

＊行政研修は、行政関係職員を対象とした研修です。民間の方は受講できません。

令和7年度研修 道路管理者のための橋梁維持補修 実施要領

1. 目的 橋梁の維持管理に必要な補修・補強の留意点等の知識を修得する。
2. 対象者 地方公共団体において、道路管理等に携わる職員
3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません。
4. 研修期間 令和7年9月17日(水)～9月19日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時

9月17日(水) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、
10時30分までに教室に入室(ライブ受講はログイン)してください。

6. 教科目、講師及び研修場所 次頁以降参照

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：風間、橘
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296

※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 77,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ
<https://www.jctc.jp/training/kaihi> をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年9月3日(水)

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

【集 合 研 修】

10. その他

- (1)ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）
- (2)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3)座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4)駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. ライブ研修に関するご案内

(1)動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
 - ・推奨 OS：Windows10以降、Mac OS X10.11以降
 - ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは、すべて最新版）
 - ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できないことがございます。
- ※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込み前に確認してください。

(2)注意事項

- ・お申込みに当たっては「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3)その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

11. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和7年度研修「道路管理者のための橋梁維持補修」時間割

月 日		時 間	講義時間	教 科 目	主な講義内容	講 師
9/17	水	10:30～11:00		開講の挨拶・オリエンテーション		
		11:00～12:30	1. 5h	道路構造物の維持管理	・道路の維持管理を取り巻く情勢 ・道路メンテナンスについて	国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室 課長補佐 小野寺 純一
		13:30～15:30	2. 0h	補修・補強の基本	・道路橋の維持管理に係わる法体系 ・補修・補強の考え方 ・維持管理の合理化に向けた技術開発	国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 研究員 山下 翔真
		15:40～17:00	1. 5h	基礎の洗掘	・基礎に関する基本事項 ・洗掘による被害 ・洗掘に関する調査・対策	国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 研究員 飯島 翔一
9/18	木	9:00～12:00	3. 0h	鋼橋の維持補修	・鋼橋の調査と損傷事例 ・鋼部材の腐食と対策 ・鋼部材の疲労と対策	国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 研究員 加瀬 駿介
		13:00～16:00	3. 0h	コンクリート橋の維持補修	・コンクリート橋の調査と損傷事例 ・コンクリート部材のASRと対策 ・コンクリート部材の塩害と対策	国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 主任研究員 吉田 英二
		16:10～18:00	2. 0h	床版の維持補修	・RC床版の損傷事例と維持補修	
9/19	金	9:00～12:00	3. 0h	既設橋の耐震設計の基本	・既往の大規模地震による 橋梁被害の特徴と耐震診断 ・耐震補強とその設計上の留意点	国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 研究員 藤澤 志織
		13:00～14:30	1. 5h	支承部の維持補修	・支承部の損傷事例と維持補修	
				14:30～14:40		閉講式

合計17.5h

※ 教科目及び講師等については変更することがあります。

令和7年度研修 道路管理者のための橋梁維持補修

集合研修用

申込書
(行政)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】

G107

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業/修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	[勤務先名]				
	[所属部課名]				
	〒 —				
	TEL: — —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】

☐上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒 —				
連絡先	— —				
派遣事務担当者	[所属]				
所属・氏名	[氏名]				
E-mail アドレス	@				

【請求書情報入力欄】 ※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T		登録なし ☐
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

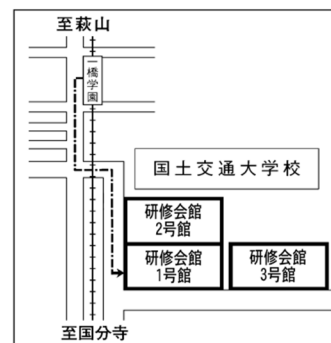
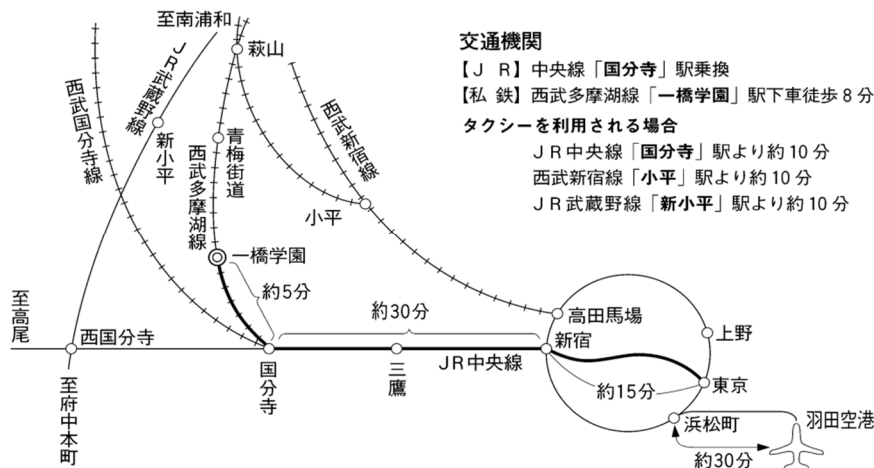
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

